

父)ワーキングイオンの04 メス・黒鹿毛 2004年2月2日生

全40口 ●1口30万円 (総額1,200万円)

生産 白老ファーム 繋養 早来ファーム



フジキセキ 青鹿 1992	*サンデーサイレンス Sunday Silence 青鹿 1986	Halo	Hail to Reason
		Wishing Well	Cosmah
			Understanding
			Mountain Flower
ワーキングイオン 栗 1998	*ミルレーサー Millracer 鹿 1983	Le Fabuleux	Wild Risk
		Marston's Mill	Anguar
			In Reality
			Millicent
ワーキングイオン 栗 1998	*ジェイドロバリー Jade Robbery 黒鹿 1987	Mr. Prospector	Raise a Native
		Number	Gold Digger
			Nijinsky
			Special
	ワーキングガール 鹿 1988	*パドスール	Mill Reef
		シャダイワーデン	Thereby
			*ノーザンテースト
			シャダイプリマ(22)

ポイント

POINT

最近の充実が著しく、放牧地でもひととき目立つ存在になってきました。父から受け継がれた強さのある筋肉、母の父譲りのゆったりした骨格、そして牝馬らしいラインで包まれた馬体を見ると、今後いかなる試練にも耐えられる素質を感じます。また、母系は様々な種牡馬から重賞ウィナーを輩出しており、「この馬も」と期待してしまいます。性格はガンコで気難しい面もありますが、一度覚えたことは忘れない高い学習能力を持っています。生まれも早く、早い時期から芝・ダートを問わない活躍が期待できそうです。